

ビーム・サーベル

背面各部 ディテール

RX-78GP01Fb 'GUNDAM GP01Fb'

E.F.S.F. PROTOTYPE MULTIPURPOSE MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : RX-78GP01Fb
TOTAL HEIGHT : 19.0m
WEIGHT : 43.2t
TOTAL WEIGHT : 74.0t
GENERATOR
OUTPUT : 2045kw
THRUSTER
GENERAL OUTPUT : 234000kg
MATERIAL : LUNA-TITANIUM ALLOY
ARMAMENTS : 60mmVALCAN
BEAM SABER (BEAM GUN)
BEAM RIFLE



アクションポーズ



リアビュー



COLOR GUIDE

- ※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
 - ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
 - このキットを、よりリアルに塗装したい方は、(株)GSIクレオスより発売のガンダムカラー等をお使いください。
- | | |
|--|---|
| ●本体等：
□ ホワイト (100%)
※または、ガンダムカラー ホワイト5 | ●バックパック、ビーム・ライフル等：
■ ニュートラルグレー (70%)
+ ミッドナイトブルー (20%)
+ ネービーブルー (10%)
※または、ガンダムカラー グレー13 |
| ●胸部等：
■ コバルトブルー (70%)
+ ホワイト (25%)
+ インディブルー (5%)
※または、ガンダムカラー ブルー12 | ●センサー等：
■ 蛍光グリーン (100%) |
| ●胸部インテーク等：
■ イエロー (95%)
+ オレンジイエロー (5%)
※または、ガンダムカラー イエロー1 | ●コア・ファイターキャノピー：
■ ブラック (100%) |
| ●腹部等：
■ モンザレッド (100%)
※または、ガンダムカラー レッド1 | |

1/144 SCALE
HG
UNIVERSAL CENTURY
BANDAI 2000 MADE IN JAPAN

**BAN
DAI**

※写真の完成品は、塗装してあります。

RX-78GP01Fb "GUNDAM GP01Fb"

「ガンダムGP01Fb フルバーニアン」は、一年戦争終結後に実施された連邦軍とAE（アナハイム・エレクトロニクス）による極秘プロジェクト「ガンダム開発計画」に基づいて開発された試作型MSである。この計画は「連邦軍再建計画」の一環として認可を受け、連邦軍のジョン・コーウェン中将管理のもと、U.C.0081年10月20日をもって極秘裡にスタートした。AEは数種類の設計案を提出し、検討期間を経て機体建造を開始した。ガンダムGP01Fb フルバーニアンは、一年戦争時に優秀な戦績を残したRX-78-2ガンダムのさらなる高性能化を目指し、次期主力MSを開発するためのテストヘッドとして試作された数種の実験用ガンダムタイプMSの内、「汎用型MS」の空間戦闘仕様機である。

SPEC

型式番号：RX-78GP01Fb
 全高：19.0m
 本体重量：43.2t
 全備重量：74.0t
 ジェネレーター出力：2045kw
 スラスタ総推力：234000kg
 装甲材質：ルナ・チタニウム
 武装：60mmバルカン
 ビーム・サーベル（ビーム・ガン）
 ビーム・ライフル

この機体は、パイロット及び戦闘データなどの生還率向上のため、コア・ブロック・システムを採用している。また、RX-78-2において問題となっていた腹部の構造的な脆弱さを補うため、コア・ブロックの構造や配置などがRX-78-2とは変更されている。メインジェネレーター及びメインスラスタ、各種の操縦、管制機器のほとんどがコア・ファイターに搭載されているため、主機であるコア・ファイターを換装するだけで、空間戦闘から重力下まで適応可能となるよう配慮されており、空間稼働用装備もほぼ同時にロールアウトしていた。しかし、デラース・フリートとの戦闘によってこの機体が被った損傷が想定以上のものであったため、修復と並行して数カ所の設計変更を経た上で再配備されている。その際、実戦投入によってもたらされたデータがフィードバックされているのは言うまでもない。



胸部・肩部スラスタ

頭部ユニット

GP01の頭部は、メインカメラ部と一対のデュアルカメラ、そして2門の60mmバルカンなどが内装されている。Fbに改装されてもほとんど改修を経ないユニットである。



バックパック



レッグスラスタ

ビーム・ライフル

GP01の専用装備として開発されたビーム・ライフル。Fbタイプへの改装の際、内蔵デバイスが改良され同型ながら性能が若干向上している。エネルギーバック方式のコンセプトは次世代機にも受け継がれることになる。



ビーム・サーベル /ビーム・ガン

GP01Fbのビーム・サーベルは、コア・ファイター時にはビーム・ガンとしても使用できる。設計変更に伴って、ホルダーの基部構造が一部変更されている。

コア・ファイターFF-XⅡFb

GP01Fbのコア・ファイターは、単なる脱出用のコックピットとしてのみならず、戦闘機としても非常に優秀な機体となっている。MS形態時、後部ブロックは本来固定される予定だったが、コア・ブロック・カバーそのものが、脱出/換装時の障害となり得ることが判明したため、強度を確保した上で後部ブロック全体がフレキシブルに可動するよう変更された。つまり、エンジンブロック自体が、2個のバーニアノズルを持つバーニアスラスタユニットとして機能するように改善されたのだ。これによってGP01Fbは、当初の設計案に数倍する機動性を獲得することが可能となったのである。



シールド

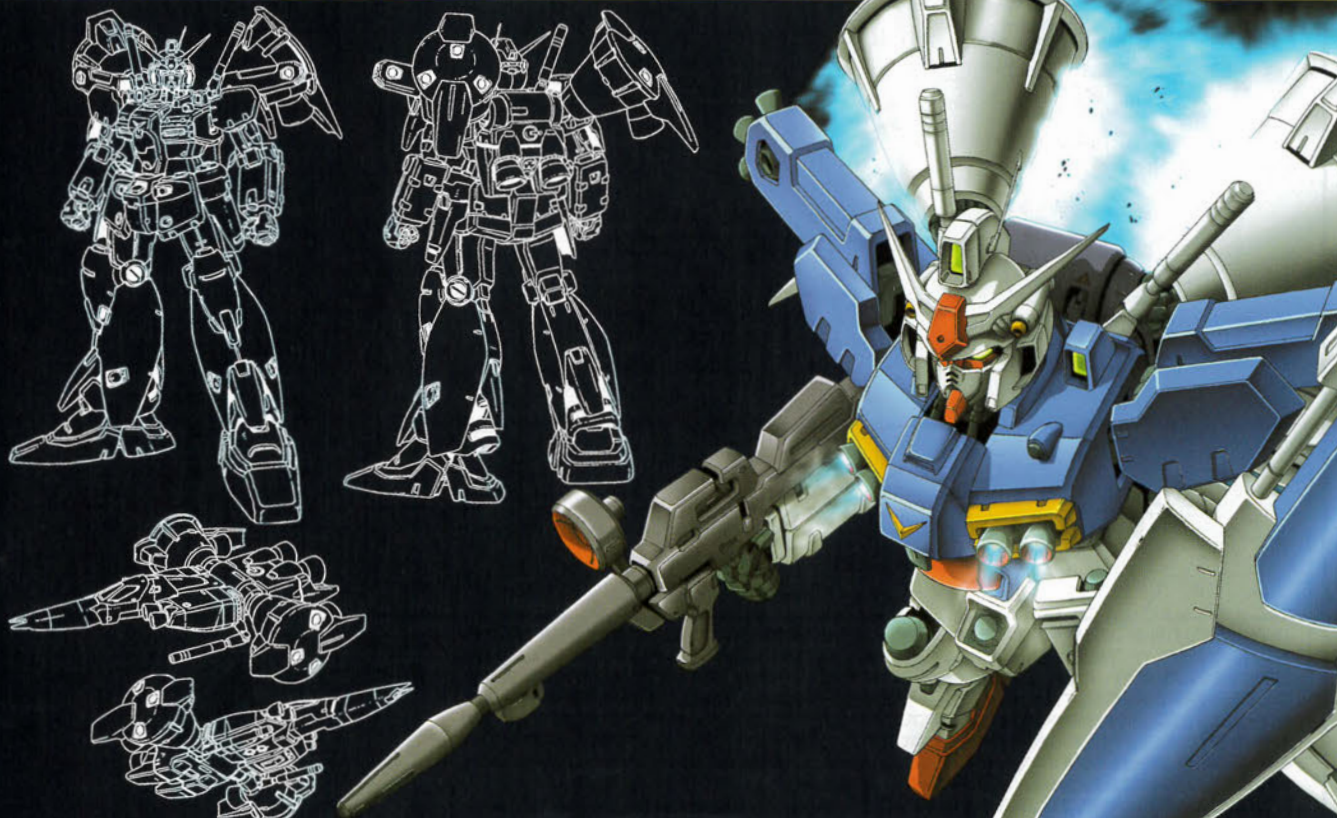
GP01Fbのシールドにはアンチビームコーティングが施されており、ビーム砲の直撃も数回なら防御することができる。また、携行や移送などの場合の配慮として、全長を短縮できるよう設計されている。



ガンダムGP01Fb フルバーニアン
 RX-78GP01Fb ガンダムGP01Fb フルバーニアンは、OVAシリーズ「機動戦士ガンダム0083スターダストメモリー」及び、映画「機動戦士ガンダム0083 ジオンの残光」に登場する試作型MSの空間戦闘用改装機である。U.C.0083年10月31日、デラース・フリートのシーマ艦隊との戦闘に重力下装備のままのガンダムGP01で出撃したコウ・ウラキは、シーマらのゲルグダマリネ部隊に翻弄され、機体を大破させてしまう。同年11月2日に月面都市フオン・ブラウンの工場に搬入されたGP01は、三ナ・パーブルトンをはじめとするスタッフの不眠不休の働きにより、同月4日空間戦闘用のガンダムGP01Fbフルバーニアンへ生まれ変わった。新たな翼を手に入れたアルビオン隊は、デラースの野望を食い止めることができるか……!?

協力：ホビージャパン

RX-78GP01Fb GUNDAM GP01Fb (ガンダムGP01Fb フルバーニアン) デザインワークス (コンセプトデザイン: カトキハジメ)



「ガンダムGP01Fb フルバーニアン」のリニューアルデザインにおいては、重力下仕様機との共通性をふまえた上で、空間戦闘用に特化された機体各部の装備や、プロポーションの忠実かつ精密な再現と各関節のフレキシブルな可動、同スケールでのコア・ファイターFF-XⅡFbの再現等が重点的なポイントと言える。

Illustration work
 Drawn by MASANORI SHINO
 CG Work by TAKAYUKI FURUKAWA

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。●先端が突っている箇所がありますので、注意してください。●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。●袋を頭からかぶりたり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

組み立てる時の注意

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

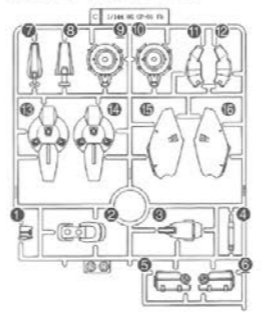
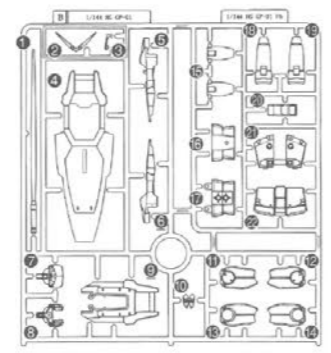
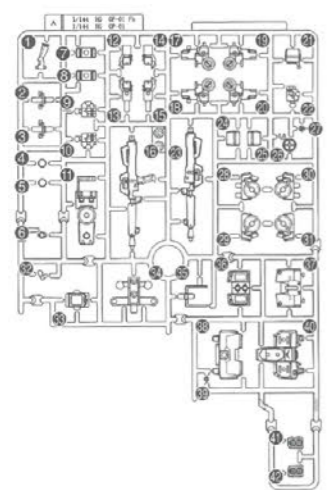
・接着をするところの線	・シールの番号	・デカールの番号	・反対側に取り付けるパーツ	・両側と同じパーツを取り付ける	・向きに注意して取り付ける	・ビスの締めすぎに注意
・切り取る線	・部品を数値の個数作ります	・先に組み立てます	・後に組み立てます	・数値に合わせて回転させます	・どちらかを選んで取り付ける	・反対側も同じように動かします

パーツリスト

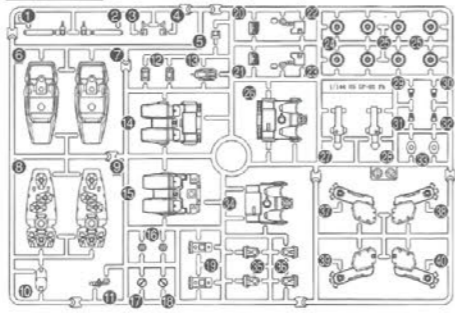
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)

Bパーツ (スチロール樹脂: PS)

Cパーツ (2枚)
(スチロール樹脂: PS)



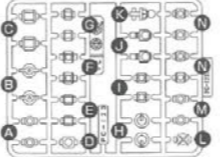
Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



<P.C-20>
(ポリエチレン: PE)



<P.C-123プラス>
(ポリエチレン: PE)



●シール……………1

1 x2 P.CO (!) C5
P.CN
C6 P.CH (!)
E12

2 P.CE A12
A13
A3 (!)

3 E37 B15
E39
A25 A10

4 A14 P.CE A15
A2 (!)

5 E40 B15 E38
A9 A24

6 P.CC A31
A30
P.CC A28
A29

7 E18 (!) C2
E6 E8
C11 C12

8 C7 E16
A19 P.CF A17
C15 C16
E27 (!) C8
A8
A5 E29 C3 E31

9 P.CB B12 P.CJ B14
E31
E31

